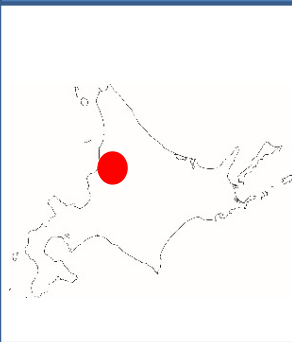


- 住宅宿泊事業法などを検証し、地域における新たな観光ビジネスについて機運を醸成
- 遊休施設の活用など、交流拠点づくりを目指した地域の合意形成
- 農山漁村地域の高齢者や女性が活躍できる交流によるコミュニティ・ビジネスの検討

北海道留萌市

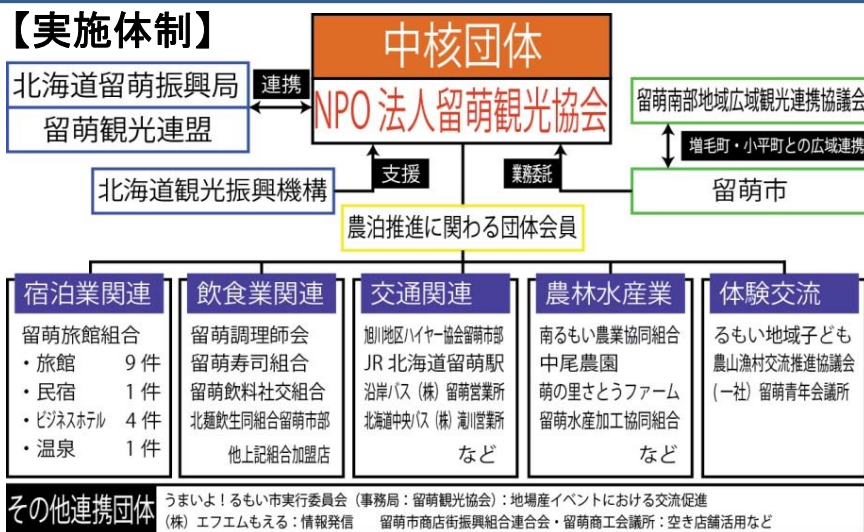


【採 択 年 度】
平成30年度

【事業実施期間】
平成30～31年度



【実施体制】



【取組内容】

1) 農泊組織の強化と民泊の推進

中核組織における農泊推進の持続的な運営体制を構築するため、地域コーディネーターを据えて、事業に関わる会員団体の役割分担の明確化を図るとともに、地域内において農泊の理解を深め、留萌市及び近郊市町村におけるインバウンド対応コンテンツとして事業の定着に向けた機運の醸成を図る

2) 地域コンテンツの創造と実践

農泊をコミュニティ・ビジネスとして確立するため体験プログラムや地域の食文化を観光コンテンツとして磨き上げ、旅館ホテルや飲食店など市街地と農山漁村のマッチングを行い、滞在して得る魅力のブランド化を図りながら、空き家・空き店舗などの遊休施設の利活用について域内の合意形成を図り、農泊推進の資源として民泊の開業・登録増を目指す。また、地域コンテンツの洗い出し・ブランド化などにより農泊ビジネスの付加価値を高め、訪日外国人をターゲットとした広域周遊モデルルートに専門家のアドバイスを受けて近隣地域と協同して開発する。

3) プロモーション強化

ターゲット地域(台湾、香港など)への別の広報活動を検証し、有効な広報ツールの選定や制作などにより、留萌地域における農泊体験を北海道を目的に来訪する外国人に向けPRを実施。

【特徴的な取組】

- 食・体験のブランド化
 - ・子供の農山漁村での自然体験活動・地域の方々との交流
 - ・「るもい浜焼き」のブランド化
- コミュニティ・ビジネスの創造
 - ・地域特性を活かした体験商品の造成



子供の体験活動の
パンフレット
(表紙・中身1部分)



「るもい浜焼き」の
パンフレット
(表紙・中身1部分)



地域でできる体験を
まとめたパンフレット
(表紙: 英語版・中国語版)

インバウンド対応状況 (青: 対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約